

北海教区の皆様

奥羽教区からの要請です。

(文責：日向恭司)

.....

北海教区の皆さん、靴を送って下さい！

(とりあえずの必要数は60～70足)

履き古したものではなく、なるべく新品か新品同等のものを求めています。

(下着や靴は人が使ったものは使いにくいでしょう。)

動きやすい靴がいいと思います。足りないのは大人用(男物・女物)。いろんなサイズが必要ですが、詳細なデータはありませんので、適当に見繕っていただけたらと思います。こども用も少しは必要だと思えます。

被災地では、まだまだ足りない支援物資がありますが、上手に呼びかけないと、全国から多く集まり過ぎて、混乱したり、置き場所が無くなったりするため、支援物資の要請は慎重にならざるを得ません。今回、奥羽教区から要請された「靴」は、当面、北海教区限定での呼びかけとします。北海教区全体で60～70足ですので、1人がたくさん送る必要はありません。

各教会毎にまとめて、奥羽教区事務所宛に送って下さい。よろしくお願ひいたします。

送り先 〒020-0021 盛岡市大沢川原 3-2-37 日本基督教団 奥羽教区事務所
松浦裕介(教区主事)

TEL 019 (622) 5770 FAX 019 (623) 7975

ouukyoku@basil.ocn.ne.jp

支援活動報告

北海教区 東日本大震災支援委員会より教区内の皆様へ呼びかけた緊急募金は、3月31日現在、3,633,651円となりました。

その中から、奥羽教区へ20万円(送金済)、東北教区へ20万円、関東教区へ10万円を送金します。また、先日報告したとおり、久世そらち議長と日向恭司幹事が今後の支援のために奥羽教区を訪問してきました。

4月5日(火)には、興部伝道所の伊藤大道先生が被災地である大船渡教会に到着、現地での支援活動に参加しています。(12日頃まで)

大船渡教会はこの4月に牧師が交代。着任した村谷正人先生は、大船渡入りを早めて、3月21日より現地入りし、教会の運営、牧会と被災者支援のために休み無く働いておられます。

今後1週間は、村谷先生は教会では休みをとって支援活動に専念、伊藤先生が聖研・礼拝、その他の教会の仕事を担いながら、支援活動に参加されるとのことです。

2011年4月5日